

平成25年度 関東東海北陸農業試験研究推進会議
関東東海・水田作畑作部会 研究会開催要領

部会長：中央農業総合研究センター 生産体系研究領域長 島田信二
副部会長：作物研究所 稲研究領域長 根本 博

1. 趣旨

地球規模の気候温暖化に伴い、近年は記録的な夏季の高温が発生し、水稲作では高温障害による品質、収量の低下が懸念されている。こうした高温障害を軽減するために、高温体制品種の開発や被害を軽減する耕種技術の開発などが進められている。そこで、水稲作の高温対策について取り組みを進めている各県の実情と最新の研究成果を発表していただき、今後の研究推進方向を議論することを目的として研究会を開催する。

2. 開催日時

平成25年11月25日（月）13：15～17：00

3. 開催場所

農林水産省農林水産技術会議事務局筑波事務所 3階 展示会議室

4. 検討内容

テーマ「気候温暖化に伴う水稲作における高温障害とその対策」（仮）

1) 話題提供（タイトル・話題提供者は仮で現在調整中）

(1) 埼玉県での栽培、品種対策（彩のきずな）（仮）

埼玉県農林総合研究センター 岡田雄二

(2) 愛知県での栽培、品種対策（不耕起、窒素施肥）（仮）

愛知県農業総合試験場 林元樹、谷俊男

(3) 山梨県での栽培、品種対策（胴割れ、栽植密度）（仮）

山梨県総合農業技術センター上野直也、石井利幸

(4) 高温環境と不稔（仮）

中央農業総合研究センター 丸山篤志（仮）

(5) 高温耐性品種の開発（仮）

作物研究所 石井卓朗

(6) 総合検討、意見交換

2) その他

5. 参集範囲

関東東海北陸地域公立試験研究機関・行政普及部局、農水省農林水産技術会議・生産局、関東農政局、東海農政局、北陸農政局、生産者、農研機構の関係者、その他部会長が認める者

6. 連絡先

〒305-8666 茨城県つくば市観音台3-1-1 中央農業総合研究センター

【関東東海・水田作畑作部会】

生産体系研究領域 内野 彰

Tel：029-838-8426

Fax：029-838-8515

E-mail：uchino@affrc.go.jp